

3 医療・福祉の充実

(医療・福祉の充実 - 1)

光ファイバ網を活用した「白浜医療情報ネットワーク！」 (和歌山県白浜町、白浜はまゆう病院)

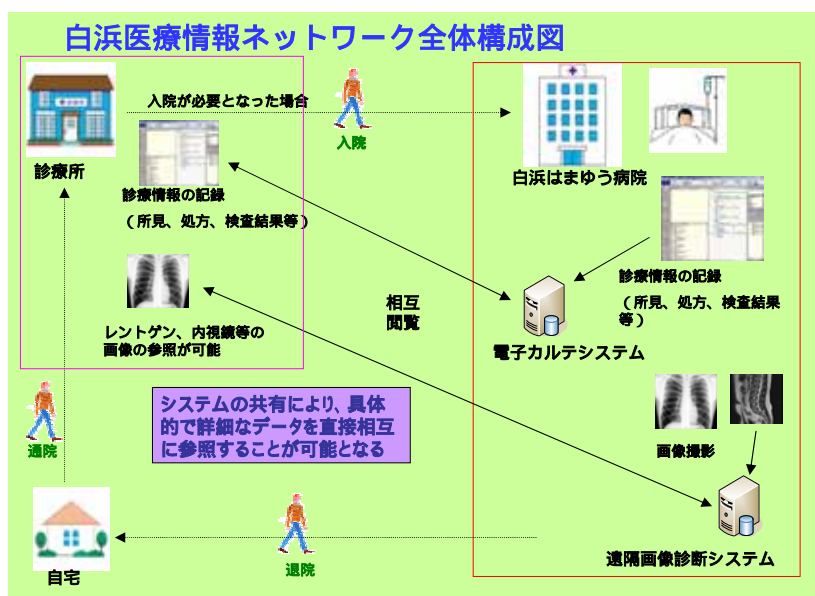
〔概要〕

白浜はまゆう病院(財団法人白浜医療福祉財団が運営)の電子カルテシステムの機能を、白浜町内に敷設される光ファイバ網の専用回線を利用して、財団が運営する他5ヵ所の診療所において活用することにより、患者の医療情報を一元的に管理し、住民が安心して暮らせる医療環境を整備する。

〔コラム〕

白浜はまゆう病院では、IT化による医療の質の向上や効率化を図り、患者様の利便性を向上するため、2005年9月に電子カルテシステムを導入し活用を行っていますが、財団が運営する各診療所との診療情報のネットワーク化に関しても、白浜町の「地域イントラネット基盤施設整備事業」により整備される光ファイバ網の活用により、その構築が可能となりました。

構築にあたっては、ネットワーク上における医療情報の外部への流出については、万全のセキュリティ対策を実施していますが、医療情報の共有というメリットがある一方、小さなコミュニティならではの問題(受診した医療機関以外の医療機関に勤務する知人等にも知られてしまう恐れがある等)による医療機関自身(内部)のモラル等、より広い意味での信頼性の確保という課題も出てきました。



(問い合わせ先) 白浜町 企画財政課 : 0739-43-5555

e-mail : kikaku@town.shirahama.wakayama.jp

白浜はまゆう病院 : 0739-43-6200 e-mail : s_ozaki@hamayu-hp.or.jp

(医療・福祉の充実 - 2)

ユビキタス双六遍路 (徳島大学地域創生センター、徳島県徳島市)

〔概要〕

「ユビキタス双六遍路」は、徳島大学・吉田敦也教授（徳島大学地域創生センター長・総務省地域情報化アドバイザー）開発による「バーチャルお遍路」システム。

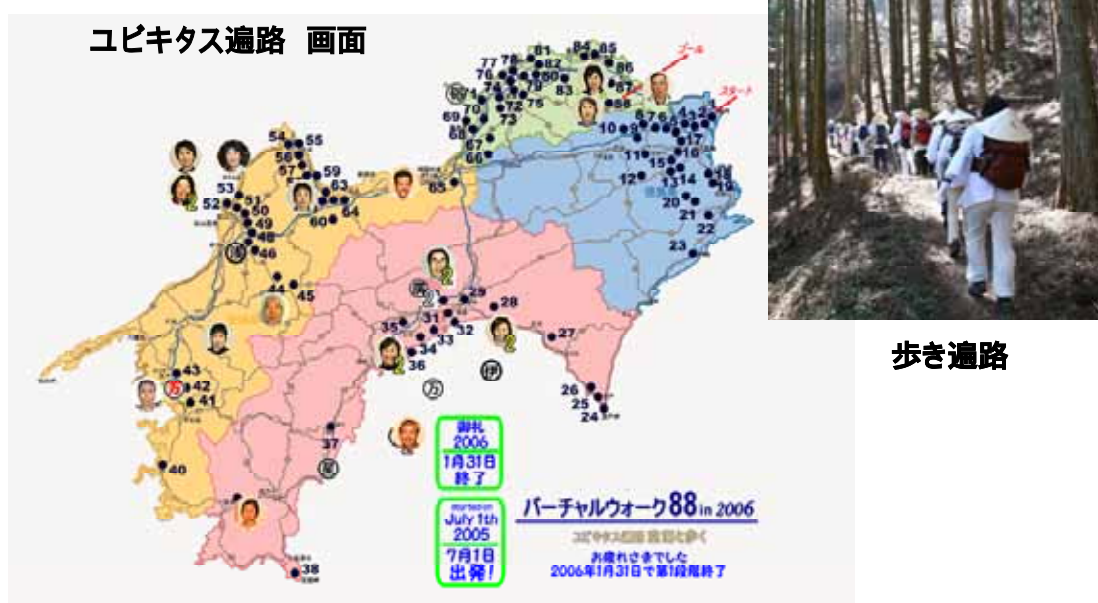
このシステムを使うと、ウォーキングした歩数をパソコンや携帯電話からブログに記録することで、どれだけ歩いたかが四国八十八カ所のお遍路地図に表示され、仲間同士で情報交換しながらウォーキングすることができます。このことにより、マンネリ化しやすい日頃のウォーキングも、四国八十八カ所に思いを寄せながら、楽しく進めることができます。

また、本システムではモブログ（携帯電話からウォーキング中に更新する）手法を導入することにより、実際の歩き遍路中にも活用できるシステムを実現しています。

本システムで、これまでにない歩き遍路の楽しみ・味わい、チャレンジの気持ちが高まり、糖尿病改善等の運動療法として、地域ぐるみの健康ウォーキングの実践などに活用されています。

当システムは第7回インターネット活用教育実践コンクールで、文部科学大臣賞を受賞

現在、NPO 法人徳島インターネット市民塾にてサービスされており全国どこからでも利用できる (<http://tokushima.shiminjuku.com/>)



(問い合わせ先) 徳島大学地域創生センター : 088-656-7651

(医療・福祉の充実 - 3)

加古川地域保健医療情報システム (加古川地域保健医療情報センター) <http://www.kakogawa.or.jp/index.html>

[概要]

このシステムは、コンピュータやICカード(カインドカード)を使って、地域住民の健康作りを支援する。兵庫県加古川市、稲美町、播磨町では、加古川市・加古郡医師会などの関係機関と協力して、このシステムに同意し、申込まれると、健診や検査の結果、病名や処方された薬などの診療に必要な情報を蓄え、病院や診療所にかかったときに「いつでも、どこでも、だれでも」が安心して適切な医療サービスを受けられるようになる。

[コラム]

加古川地域では、地域住民の健康を守り、より質の高い保健医療サービスの提供を目指し、地域住民のPHD(パーソナル・ヘルス・データ)を一元化し、いつでも、どこでも、誰でもが、良質な保健医療福祉サービスを受けられるように全国に先駆けて、昭和63年から「地域保健医療情報システム」を構築し、順調に稼動しています。

現在では、123医療機関でシステムが運用され、15万人を超える地域住民のPHDがホストコンピュータに蓄積されています。これは「地域住民の健康を守り、支援していく」というひとつの目標に向かって、関係各機関が協調し、前向きに取り組んできた成果であると言えます。

安心して暮らせる、快適に住みよいまちづくり
加古川地域保健医療情報システム
加古川地域ニューメディア・コミュニティ構想

トップページ システム詳細 事業概要 視察 リンク

みなさんの健康を願うシステムです

感染症情報
今日の感染症
2008.01.09 発表
加古川地域にある37カ所の定点観測機関から入力された感染症発生状況をご覧いただけます。

ごあいさつ
加古川地域(兵庫県加古川市・播磨町・稲美町)では、地域住民の健康を守り、より質の高い保健医療サービスの提供を目指し、地域住民のPHD(パーソナル・ヘルス・データ)を一元化し、いつでも、どこでも、誰でもが、良質な保健医療福祉サービスを受けられるように全国に先駆けて、昭和63年から「地域保健医療情報システム」を構築し、順調に稼動しております。
現在では、123医療機関でシステムが運用され、15万人を超える地域住民のPHDがホストコンピュータに蓄積されています。これは「地域住民の健康を守り、支援していく」というひとつの目標に向かって、関係各機関が協調し、前向きに取り組んできた成果で

(問い合わせ先) 加古川地域保健医療情報センター : 079-429-2100

(医療・福祉の充実 - 4)

すこやかネットはらまち (福島県南相馬市)

[概要]

市の保健センターと市内の高齢者宅等を「あっと！はらまち(市民アクセス網)」で接続し、遠隔で双方向の健康相談やコミュニケーションを実施。

[コラム]

本事業は、市内の広範なエリアでの「あっと！はらまち(市民アクセス網)」と高品位テレビ電話を活用し、在宅高齢者への双方向高品位画像活用の在宅健康相談サービスの実現に向けて行った実験事業で、運用上の問題点やシステム上の改善点を検証しました。

「あっと！はらまち(市民アクセス網)」は、地域イントラネットの光ファイバ網を活用し、FWA(Fixed Wireless Access 加入者系無線アクセス)をインターネットアクセス技術として採用した高速インターネットアクセスサービスです。

実験事業にご協力いただいた皆様からは、「保健センターとの健康相談もできて、毎日不安なく暮らせるのがいいです。」「テレビ電話は顔を見て話ができるので、親しみを持ってお話をすることができます。」というものが寄せられています。

(南相馬市のホームページより)

<http://www.city.minamisoma.jg.jp/joho/acess/sukoyakanet.jsp>

「すこやかネットはらまち」実験事業



(問い合わせ先)

東日本電信電話株式会社 ビジネスユーザ事業推進本部 : 03-3830-9121

(医療・福祉の充実 - 5)

テレビ電話で医療相談「遠隔健康相談システム」
(福島県磐梯町)

〔概要〕

磐梯町医療センターで実施している、ブロードバンド(NTT 東日本 B フレッツ)を活用したテレビ電話による医療相談サービス。

〔コラム〕

本事業は磐梯町が整備した光ファイバ網を NTT 東日本に IRU 契約で貸し出し、町内全域に「B フレッツ」サービスが提供されたことにより実現した事業です。

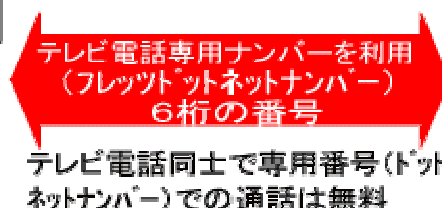
テレビ電話を通じて瑠璃の里「医療センター」と各家庭を結び、医療センターの石戸住民が画面を通して医療相談を受けることができます。これは「磐梯町地域情報化基本計画」のアンケートから、住民が医療、健康、保健、福祉に高い関心を持っていることが示されたことから実施に至りました。

(磐梯町のホームページより)

http://www1.town.bandai.fukushima.jp/t_life/ruri_no_sato_tv_phone.htm

磐梯町医療センター

自宅



(問い合わせ先)

東日本電信電話株式会社 ビジネスユーザ事業推進本部 : 03-3830-9121

(医療・福祉の充実 - 6)

遠隔医療支援システム (福島県只見町)

〔概要〕

只見町唯一の医療機関、国保朝日診療所と福島県立会津総合病院を専用線で結び映像による遠隔医療支援を実施。

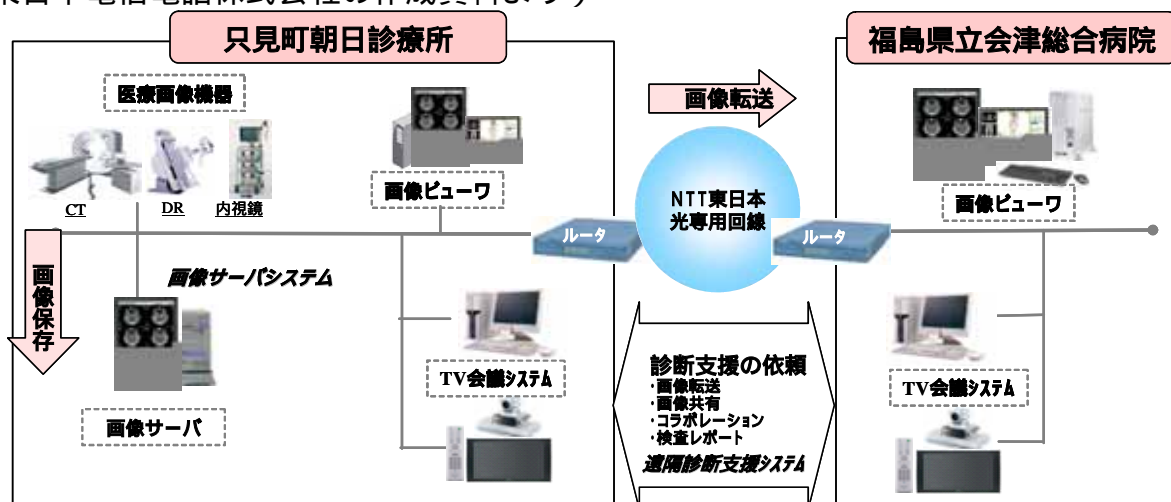
〔コラム〕

本システムは只見町唯一の医療機関である国保朝日診療所の新築に伴い整備しました。診療所の新築は老朽化が著しい施設の一新と、潜在的な医師不足を補うために実施しました。福島県立会津総合病院と専用線で結ばれたことで、映像を通じた遠隔での医療支援を受けられるようになり、平成 17 年 7 月 29 日に利用開始しました。

< 遠隔医療支援システムの概要 >

- ・ 各種医療機器からの画像を画像サーバに取り込み、保存し、画像ビューワで参照しながら診断を行う。
- ・ 画像を福島県立会津総合病院と共有し、テレビ会議等の遠隔コラボレーションシステムと連動させて、リアルタイムで効率的な遠隔画像診断支援を可能とする。

(東日本電信電話株式会社の作成資料より)



(問い合わせ先)

東日本電信電話株式会社 ビジネスユーザ事業推進本部 : 03-3830-9121

(医療・福祉の充実 - 7)

テレビ会議システムによる医療カンファレンス
(福島県立医科大学)

〔概要〕

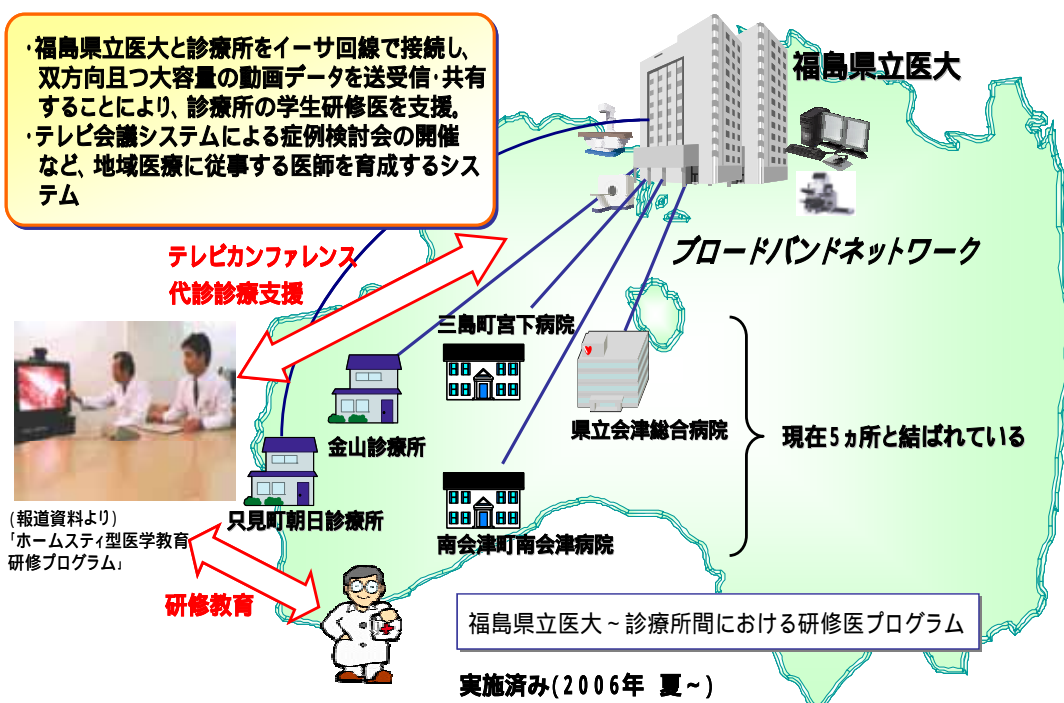
福島県立医科大学と南会津、奥会津地域の5つの医療機関をネットワーク化し、大学教員が遠隔地の医師や研修医に治療法などの指導や医療機関同士の連携強化に活用。

〔コラム〕

本システムは、過疎地の医療充実に向けて福島県立医科大学と南会津町、奥会津地域5つの医療機関に整備したテレビ会議を中心としたシステムです。現地の医師や研修医が患者の症状に合わせて、より高度な医学知識や治療法について大学教員からアドバイスを受けることができます。大学に映像と音声を同時に送信することで、治療の迅速化や病気の早期発見にもつながりますし、地方にいながら専門分野の知識習得を行うことができます。

(東日本電信電話株式会社の作成資料より)

医療カンファレンスシステム



(問い合わせ先)

東日本電信電話株式会社 ビジネスユーザ事業推進本部 : 03-3830-9121

(医療・福祉の充実 - 8)

遠隔画像診断サービス
(福岡県)

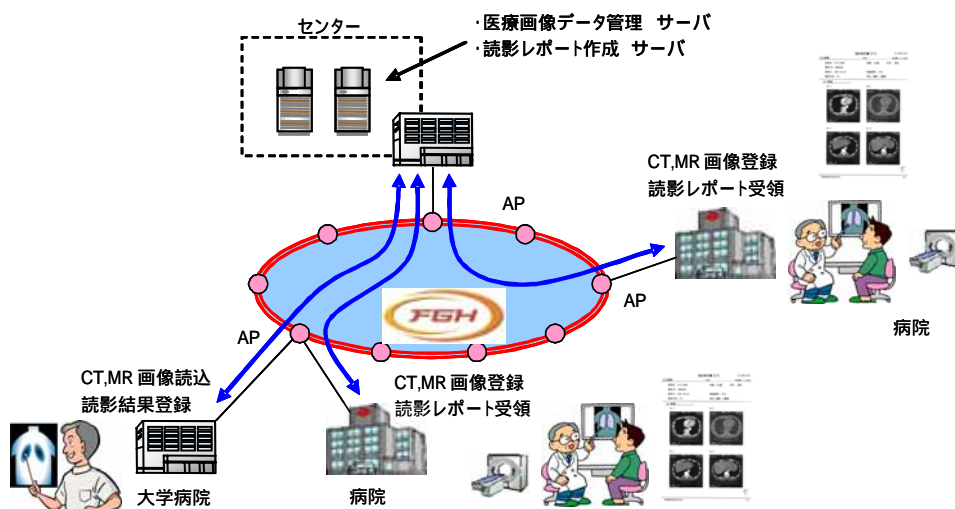
〔概要〕

福岡県内の病院で撮影した患者のCT、MRIなどの画像をデータセンターに蓄積し、大学病院の専門医により画像を読影する。読影結果は病院にレポート送信され、主治医の診断をサポートする。本サービスは、地域医療機関で不足しがちな放射線専門医のサポートが受けられるため、多くの県民が高度な診断を受けることができ、県民生活の向上につながっている。

〔コラム〕

本サービスでは、1回の診断で約50メガバイトの大容量画像データを病院とデータセンター間で伝送するため、超高速通信網の「ふくおかギガビットハイウェイ」を十分に活用しています。

現在、大学病院と契約している県内南部の3病院は、1日あたり1～5件程度の頻度で画像の読影を依頼しています。また、通信事業者のブロードバンド網を利用した遠隔画像診断サービスも展開しており、約150病院が契約しています。



CT:コンピュータ断層撮影 MRI:磁気共鳴画像装置

『ふくおかギガビットハイウェイ (FGH)』

(<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/gigabit>)

(問い合わせ先) 福岡県 企画振興部高度情報政策課 : 092-643-3229

e-mail : fgh_staff@pref.fukuoka.lg.jp

(医療・福祉の充実 - 9)

いわて医療情報ネットワーク
(岩手県)
<http://www.med-info.pref.iwate.jp/>

[概要]

インターネットを利用した医療情報ネットワークで、病院・診療所・歯科などの医療機関情報を、探したい条件(現在診療可能な医療機関、休日診療、救急病院、症状に合った医療機関等)により検索できる。

(いわて医療情報ネットワークのホームページより)

急いで医療機関を探す

- ▶ [現在診療中の医療機関を探す](#)
(現在、または日時指定で診療可能な医療機関を探す)
- ▶ [休日診療の医療機関](#)
(休日当番医などの医療機関を探す)
- ▶ [救急病院](#)
(救急指定の医療機関を探す)

症状に合った医療機関を探す

- ▶ [こどもの病気やケガ](#)
(小児科や小児外科などの小児科系の医療機関を探す)
- ▶ [内科系の病気](#)
(内科や消化器科などの内科系の医療機関を探す)
- ▶ [外科系のケガや病気](#)
(外科や整形外科などの外科系の医療機関を探す)
- ▶ [女性特有の医療機関](#)
(産科や産婦人科などの婦人科系の医療機関を探す)
- ▶ [眼・耳・鼻・皮膚の病気やケガ](#)
(眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科などの医療機関を探す)
- ▶ [歯科](#)
(歯科や口腔外科などの歯科系の医療機関を探す)

いろいろな条件で医療機関を探す

▼ **基本情報**

- ▶ [医療機関名称](#)
- ▶ [住所地](#)
- ▶ [診療科目\(外来一般診療\)](#)
- ▶ [特定機能医療機関](#)
- ▶ [保険・公費負担医療](#)
- ▶ [その他院内体制\(外国語、車椅子での来院等\)](#)
- ▶ [入院診療](#)
- ▶ [医療相談・医療安全](#)
- ▶ [予防接種・人間ドック](#)

▼ **専門診療**

- ▶ [特殊診療](#)
- ▶ [難病対応](#)
- ▶ [治療・手術](#)
- ▶ [血液血清](#)
- ▶ [短期滞在手術](#)
- ▶ [スタッフ](#)
- ▶ [施設設備](#)
- ▶ [診断・治療機器](#)
- ▶ [リハビリテーション・介護保険](#)
- ▶ [在宅医療・緩和ケア](#)

病院・診療所・歯科などの医療機関情報を提供しています。

>> [関係者ログイン](#)

お知らせ

市町村合併にもなり市町村名および医療機関の住所は旧市町村名、旧住所となっております。

[リンク集](#) [ホームページについて](#)

「休日診療の医療機関」、「救急病院」の検索サービスは、インターネット対応の携帯電話からもご利用いただけます。
<http://www.med-info.pref.iwate.jp/>

(問い合わせ先) 岩手県 保健福祉部医療国保課 : 019-629-5427

(医療・福祉の充実 - 10)

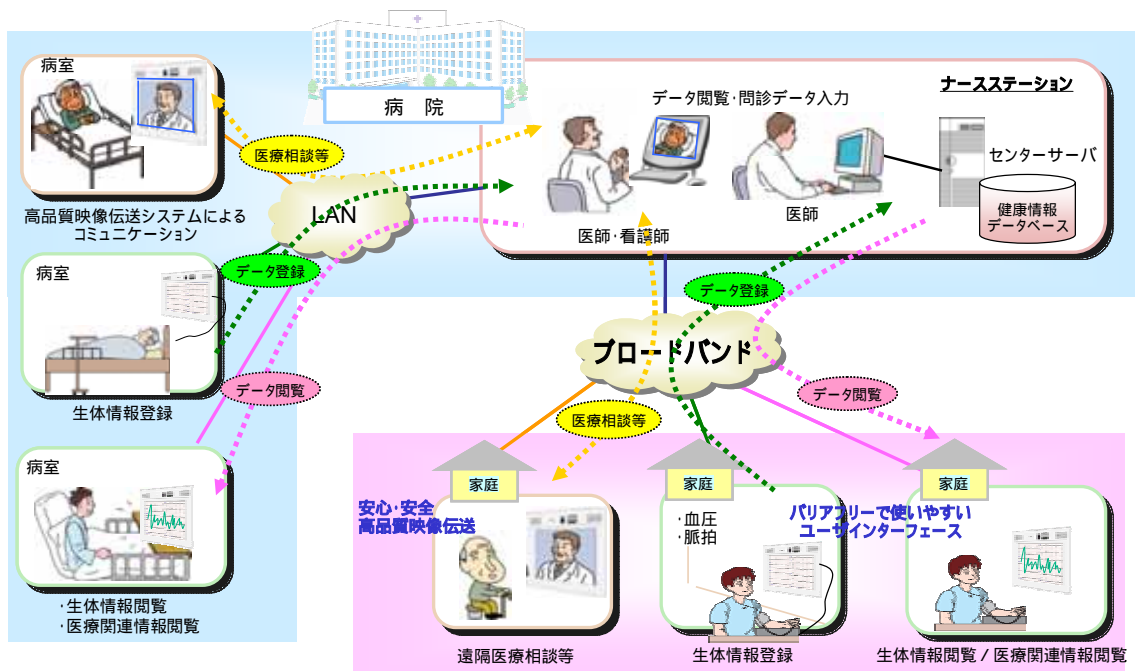
健康管理端末を用いた地域医療サービス
(株式会社KDDI研究所、国立大学法人旭川医科大学)

[概要]

KDDI研究所が開発した健康管理端末を使用し、端末に内蔵された高画質テレビ会議機能により、病室の患者とナースステーションの看護師や医師との間でお互いの映像を見ながら会話を行うことができる。

また、在宅患者が、この端末を用いて遠隔地の医師や看護師から対面で診断・相談が受けられる。更に、入院患者、在宅患者や高齢者は、健康管理端末を用いて、様々な病気に関する医学情報等の閲覧を行うことができる。

地域医療サービス構成図



(問い合わせ先) 株式会社KDDI研究所 営業企画グループ

e-mail : inquiry@kddilabs.jp

URL: <http://www.kddilabs.jp>